

工事説明書 フィルターボックス防虫網仕様（有圧換気扇用）

（取扱説明付き）

品番	鋼板製	VB-GFBN202	VB-GFBN252	VB-GFBN302	VB-GFBN352
		VB-GFBN402	VB-GFBN452	VB-GFBN502	VB-GFBN602
品番	ステンレス製	VB-GFSN202	VB-GFSN252	VB-GFSN302	VB-GFSN352
		VB-GFSN402	VB-GFSN452	VB-GFSN502	VB-GFSN602

（工事店様へ） 工事説明書をよくお読みの上、正しく安全に施工してください。特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
 ・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

取付工事終了後は必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

（お客様へ） ご使用の前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全にご使用ください。なお、お読みになった後は、大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

禁止 してはいけない内容です。

! 実行しなければならない内容です。

警告

分解禁止 仕様変更・改造は絶対にしない
火災・感電・けがの原因となります。

ぬれ手禁止 分電盤のブレーカーまたは主電源スイッチをぬれ手で切/入しない
感電のおそれがあります。

! お手入れの際は、分電盤のブレーカーまたは主電源スイッチを切る
感電やけがをするおそれがあります。

注意

禁止 通路などの人が容易に触れる場所には取り付けない
板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをするおそれがあります。

! 本体は指定の方法で確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する
板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する
けがをするおそれがあります。

本体は強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する
落下により、けがをするおそれがあります。

部品は確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

施工の際は、皮手袋を着用する
板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

使用を終了した製品は放置せず、撤去する
万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

お願い

- 鋼板製品を塩害地域で使用すると、さびが早期に発生しますので取り付けないでください。
- 湿度の高い場所や腐食性ガスの発生する環境では腐食しやすくなりますので取り付けないでください。
- 防虫網ユニットが落下するおそれがありますので、下引出しで設置しないでください。
- 防虫網の点検、清掃がしやすい場所へ取り付けてください。
- 防虫網はホコリなどにより目づまりすると換気風量の低下や換気扇の故障の原因となりますので定期的に点検・清掃をおこなってください。ご使用状況にもよりますが、取り付け後1か月を目安に点検・清掃をして、今後の点検・清掃時期をご判断ください。
- 防虫網より小さい虫が侵入する場合があります。侵入を完全に防止することはできません。

付属品

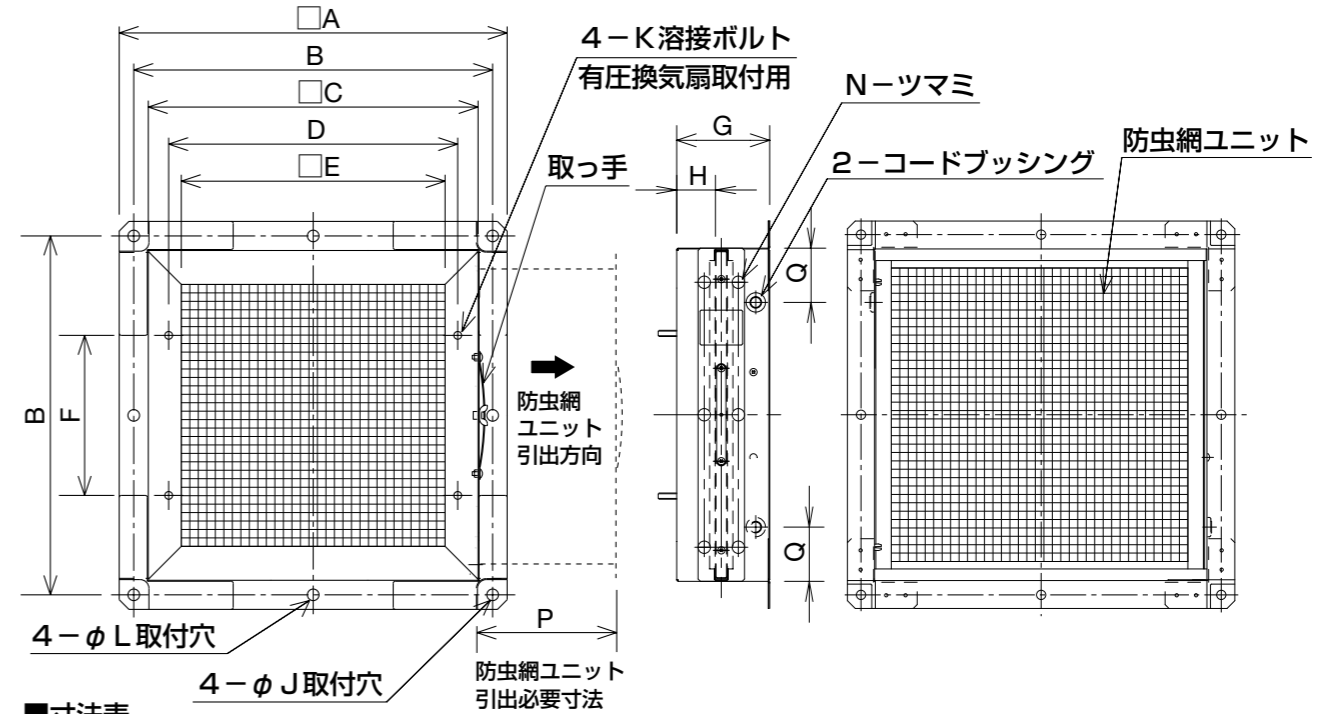
お願い

この製品専用の付属品あるいは指定のもの以外は使用しないでください。

- ナット4個
（有圧換気扇取付用）
- スプリングワッシャー4個
（有圧換気扇取付用）
- ワッシャー4個
（有圧換気扇取付用）
- コードクリップ1個
（電気式シャッター取付用）

各部の名前と寸法

単位：mm



■寸法表

品番	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	N	P	Q
VB-GFBN202,GFSN202	400	365	330	270	247	140	120	40	12	M8	-	4	430	55
VB-GFBN252,GFSN252	450	415	380	298	273	165	120	50	12	M8	-	4	480	65
VB-GFBN302,GFSN302	500	465	430	349	323	210	120	50	12	M8	-	4	530	70
VB-GFBN352,GFSN352	554	519	484	434	399	250	120	40	12	M8	-	4	584	88
VB-GFBN402,GFSN402	610	575	540	485	450	280	160	80	16	M10	16	4	640	89
VB-GFBN452,GFSN452	740	705	670	540	505	320	190	110	16	M10	16	6	770	123
VB-GFBN502,GFSN502	740	705	670	620	585	355	190	110	16	M12	16	6	770	103
VB-GFBN602,GFSN602	950	915	880	720	685	400	160	80	16	M12	16	6	980	147

施工方法

以下の手順にしたがって施工してください。

◎「電気式シャッターを取り付けない場合」、「電気式シャッターを取り付ける場合」共通

- ①壁に室内側から換気用の角穴とフィルターボックス取り付け用のプラグボルトまたはアンカーボルトの下穴を開ける。

図1
（右記寸法表を参照してください。）
（電気式シャッターを取り付ける場合）
右記寸法表に基づきプラグボルトまたはアンカーボルトの下穴を開けてください。（a,b寸法）

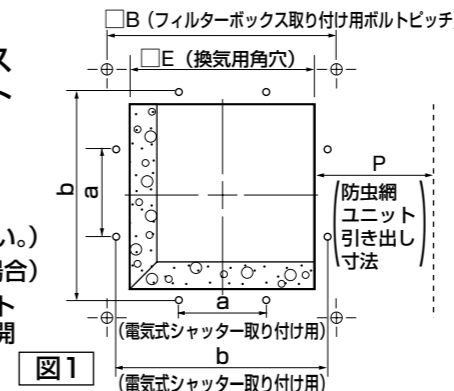


図1
※図は右側からの防虫網ユニットの引き出しの場合を示しています。

■寸法表

単位：mm

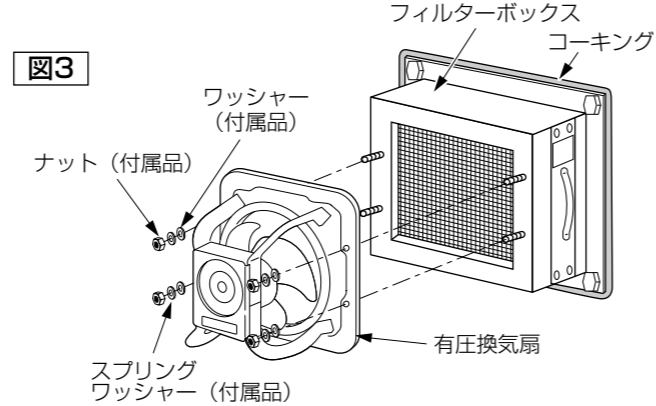
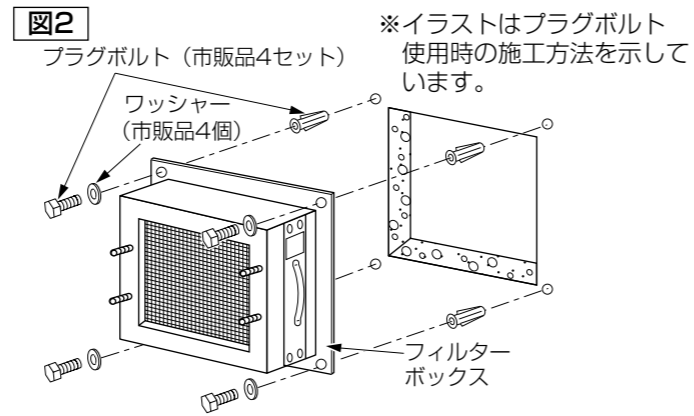
フィルターボックス品番	B	E	P	a	b
VB-GFBN202,GFSN202	365	247	430	140	270 ⁺¹² ₀
VB-GFBN252,GFSN252	415	273	480	165	298 ⁺¹² ₀
VB-GFBN302,GFSN302	465	323	530	210	349 ⁺¹⁰ ₀
VB-GFBN352,GFSN352	519	399	584	250	434 ⁺¹² ₀
VB-GFBN402,GFSN402	575	450	640	280	485 ⁺¹² ₀
VB-GFBN452,GFSN452	705	505	770	320	540 ⁺¹⁰ ₀
VB-GFBN502,GFSN502	705	585	770	355	620 ⁺¹⁰ ₀
VB-GFBN602,GFSN602	915	685	980	400	720 ⁺¹⁰ ₀

お願い

- ・フィルターボックス取り付けの際、防虫網ユニット取り出し方向からP寸法以内に障害物がないようにしてください。

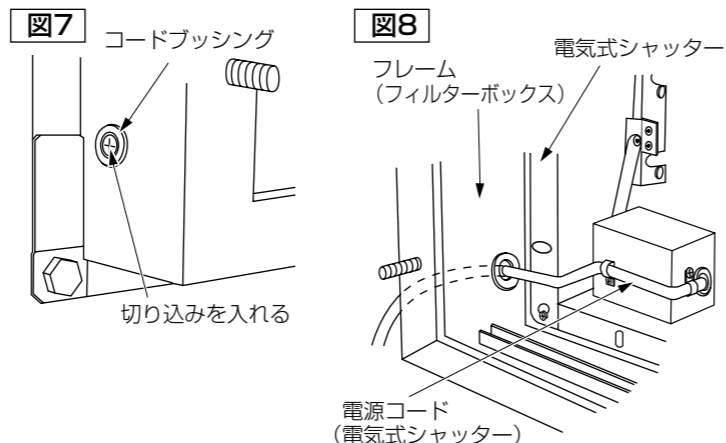
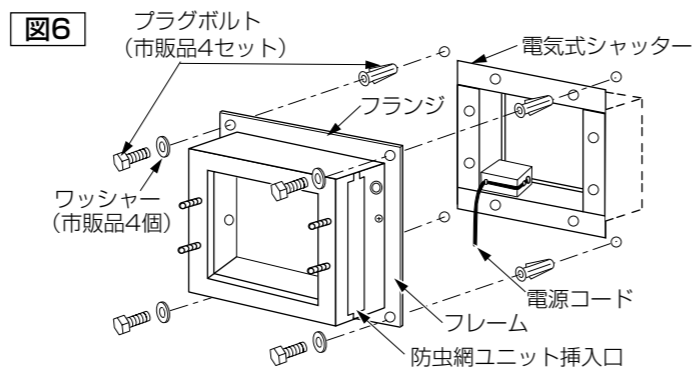
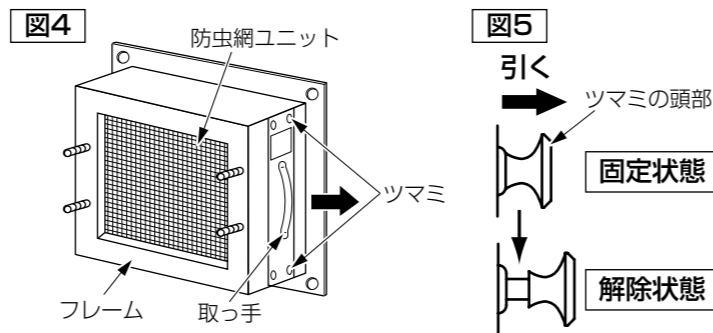
電気式シャッターを取り付けない場合

- ② フィルターボックスをプラグボルトとワッシャー（市販品 各4個）またはアンカーボルトとワッシャーとナット（市販品 各4個）を用いて強固に取り付ける。 **図2**
 - ③ フィルターボックスのフランジと壁の接合部分をすき間なくコーキングする。
 - ④ 付属のナット・ワッシャー・スプリングワッシャー（各4個）で別売の有圧換気扇を強固に取り付ける。 **図3**
- お願い**
- ・有圧換気扇を給気仕様で運転される場合は、有圧換気扇の工事説明書に従い、作業（羽根の入れ替え、結線の入れ替え）をおこなってください。
- ⑤ 電気式シャッターおよび有圧換気扇の電気工事は各々の工事説明書に基づきおこなう。
 - ⑥ 有圧換気扇取り付け後、試運転をおこない、異常な振動や音がないことを確認する。

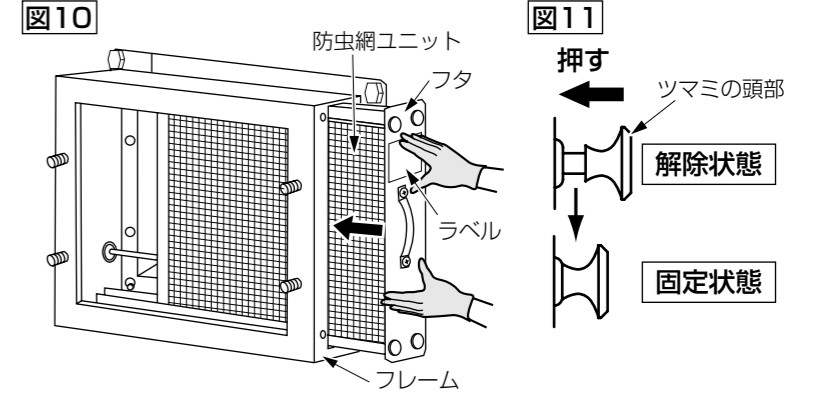
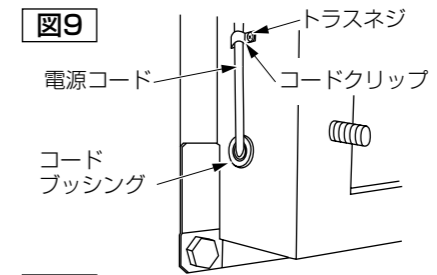


電気式シャッターを取り付ける場合

- ② 電気式シャッターを工事説明書に基づいて壁に取り付ける。
- ③ フィルターボックスの側面のツマミの頭部を引いて固定を解除し、取っ手を持ち防虫網ユニットを引き出す。 **図4** **図5**
- ④ フィルターボックスのフレームをプラグボルトとワッシャー（市販品 各4個）またはアンカーボルトとワッシャーとナット（市販品 各4個）を用いて強固に取り付ける。 **図6**
その際、電気式シャッターの電源コードをフィルターボックスのフランジではさまないように注意する。
- ⑤ フィルターボックスのフレームの左側面にあるコードプッシングの膜にカッターナイフなどで切り込みを入れる。 **図7**
- ⑥ 電気式シャッターの電源コードをフィルターボックスのフレームの左側面のコードプッシングより引き出す。 **図8**

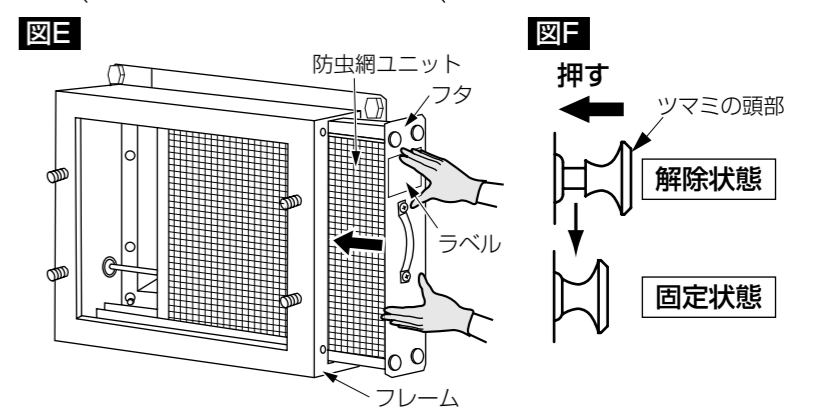
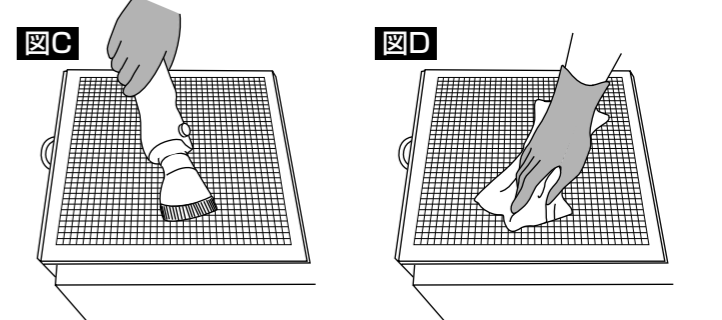
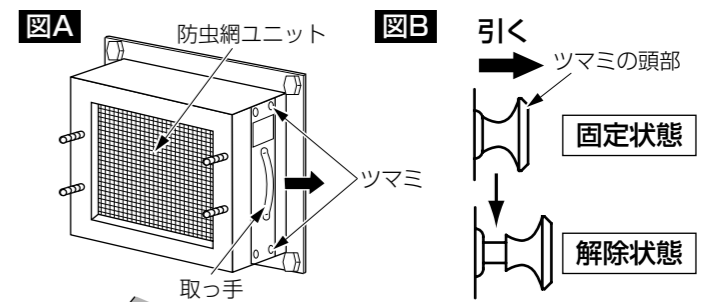


- ⑦ フィルターボックスのフレームの左側のトラスねじをはずし電源コードがフレーム内でたるまないようにコードクリップ（付属品 1個）とトラスねじでフレームに固定する。 **図9**
- ⑧ ③ではずした防虫網ユニットをラベルを上側にしてフレームに差し込み、フタとフレームにすき間が生じないように両手で押し込む。 **図10**
- ⑨ 防虫網ユニットのツマミの頭部を押して固定する。（カチッと音が聞こえるまで確実に押し込んでください。） **図11**
- ⑩ 以下の手順は「電気式シャッターを取り付けない場合」の③以下と同じです。



防虫網の清掃方法（3か月に1回程度）

- ※防虫網清掃の際は、必ず厚手のゴム手袋を着用してください。
- ① 有圧換気扇の運転スイッチまたはブレーカーを必ず「切」にして有圧換気扇が停止していることを確認する。
 - ② フィルターボックス側面のツマミの頭部を引いて固定を解除し、取っ手を持ち防虫網ユニットを引き出す。 **図A** **図B**
 - ③ 掃除機でホコリ・汚れを吸い取る。 **図C**
※汚れがひどい場合は台所用中性洗剤を浸した布でふきとったあと、乾いた布で洗剤をよくふきとり乾燥させてください。 **図D**



本製品に関するご質問は、販売店または工事店にお問い合わせください。

パナソニック エコシステムズ ベンテック株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL (0568)81-0510